

命 をたいせつにする

一生 に寄り添う

くらし を豊かにする

令和3年度

主要事業の概要

姫路市

姫路市 令和3年度主要事業の概要

「ともに生き ともに輝く にぎわい交流拠点都市 姫路」の実現に向けた、3つのメインテーマ

「命」を
たいせつにする市政

新型コロナウイルス感染症と新しい生活様式への対応

- ◆ 新型コロナウイルス感染症に対する危機管理対策
- ◆ 足元の対策と未来への投資
- ◆ ニューノーマルの推進

「一生」に
寄り添う市政

市民の利便性向上を目指したデジタル化の加速

- ◆ 行政デジタル化の加速
- ◆ 市民生活・企業のデジタル化の加速
- ◆ デジタル技術による地域課題の解決

「くらし」を
豊かにする市政

少子化対策・子ども支援の推進

- ◆ 結婚及び妊娠・出産期の支援
- ◆ 幼児期・保育の支援
- ◆ 学齢期・教育の支援

命を守る安全安心体制の充実

- ◆ 医療提供体制の充実
- ◆ 姫路地域強靱化の推進

命輝く、生涯現役社会の実現

- ◆ あらゆる市民が働きやすい雇用促進対策の推進
- ◆ 生涯活躍できる学びの充実と健康寿命の延伸
- ◆ いきいきとくらせる社会の充実

地域の躍動につながる活性化の推進

- ◆ 周辺地域の活性化の推進
- ◆ 東京一極集中の打破
- ◆ ひめじ創生の推進

安心して一生過ごし続けられる社会の実現

- ◆ 市民協働のまちづくり
- ◆ 脱炭素型のまちづくりの推進
- ◆ 豊かな里山・森林づくり
- ◆ 持続可能な上下水道経営

くらしを充実させるスポーツ・文化の振興

- ◆ アクリエひめじの開館
- ◆ 手柄山中央公園の再整備
- ◆ 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取り組み
- ◆ 「音楽のまち・ひめじ」の推進

くらしを豊かにする観光・産業の振興

- ◆ 観光資源の価値を高める取り組みの推進
- ◆ 地場産業の活力増進
- ◆ 中央卸売市場の移転再整備

都市の価値を高める基盤整備の推進

- ◆ 歩きたくなるまちなかづくり
- ◆ 市内鉄道駅周辺の整備
- ◆ 広域交通網の整備
- ◆ 行財政の効率化の推進

目次

3つの最優先課題

新型コロナウイルス感染症と新しい生活様式への対応	P 2
・ 新型コロナウイルス感染症に対する危機管理対策	P 3
・ 足元の対策と未来への投資	P 5
・ ニューノーマルの推進	P 6
市民の利便性向上を目指したデジタル化の加速	P 7
・ 行政デジタル化の加速	P 8
・ 市民生活・企業のデジタル化の加速	P 10
・ デジタル技術による地域課題の解決	P 12
少子化対策・子ども支援の推進	P 13
・ 結婚及び妊娠・出産期の支援	P 14
・ 幼児期・保育の支援	P 16
・ 学齢期・教育の支援	P 17

7つの重点施策

「命」をたいせつにする市政	
命を守る安全安心体制の充実	P 20
・ 医療提供体制の充実	P 21
・ 姫路地域強靱化の推進	P 23
命輝く、生涯現役社会の実現	P 25
・ あらゆる市民が働きやすい雇用促進対策の推進	P 26
・ 生涯活躍できる学びの充実と健康寿命の延伸	P 27
・ いきいきとくらす社会の充実	P 28

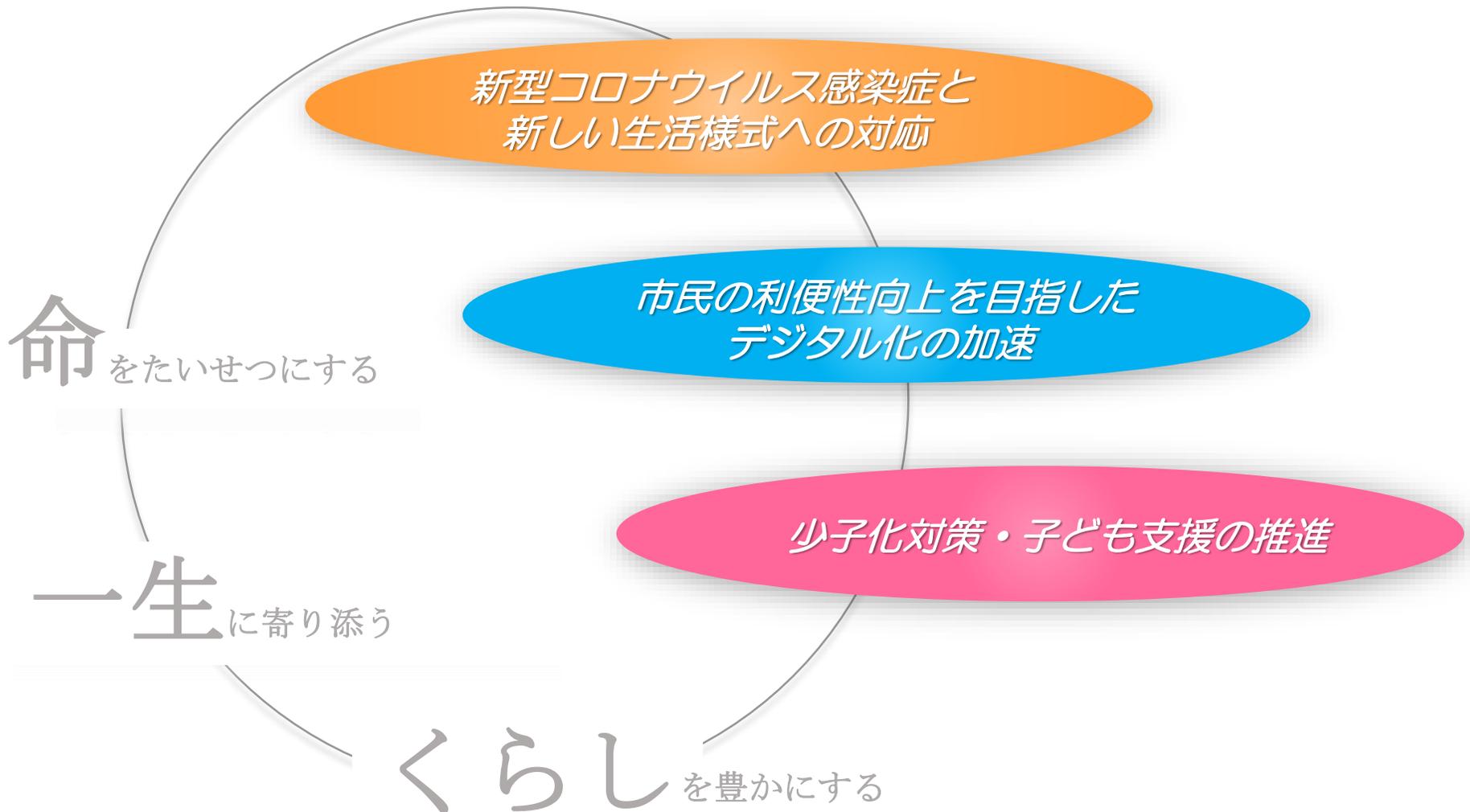
「一生」に寄り添う市政

地域の躍動につながる活性化の推進	P 29
・ 周辺地域の活性化の推進	P 30
・ 東京一極集中の打破	P 31
・ ひめじ創生の推進	P 32
安心して一生過ごし続けられる社会の実現	P 33
・ 市民協働のまちづくり	P 34
・ 脱炭素型のまちづくりの推進	P 35
・ 豊かな里山・森林づくり	P 36
・ 持続可能な上下水道経営	P 37

「暮らし」を豊かにする市政

くらしを充実させるスポーツ・文化の振興	P 38
・ アクリエひめじの開館	P 39
・ 手柄山中央公園の再整備	P 41
・ 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取り組み	P 42
・ 「音楽のまち・ひめじ」の推進	P 44
くらしを豊かにする観光・産業の振興	P 45
・ 観光資源の価値を高める取り組みの推進	P 46
・ 地場産業の活力増進	P 48
・ 中央卸売市場の移転再整備	P 49
都市の価値を高める基盤整備の推進	P 50
・ 歩きたくなるまちなかづくり	P 51
・ 市内鉄道駅周辺の整備	P 53
・ 広域交通網の整備	P 54
・ 行財政の効率化の推進	P 55

3つの最優先課題



「命」

新型コロナウイルス感染症と
新しい生活様式への対応

- ◆新型コロナウイルス感染症に対する
危機管理対策
- ◆足元の対策と未来への投資
- ◆ニューノーマルの推進

「一生」

「くらし」

保健所総務課、保健所予防課、環境衛生研究所、救急課、高齢者支援課、介護保険課、障害福祉課、こども総務課、幼保連携政策課、こども保育課、教育委員会総務課、姫路城管理事務所、城内図書館、広報課

新型コロナウイルス感染症に対する危機管理対策

〔令和2年度2月補正予算額 3,044,057千円 令和3年度予算額 824,941千円〕

検査体制や感染拡大対策を、令和2年度から切れ目なく充実します。

新型コロナウイルス感染症対策

(R2年度2月補正 2,821,857千円)

(R3年度 554,212千円)

◆【新規】新型コロナウイルス感染症のワクチン接種

医療従事者からスタートし、高齢者などハイリスク者から順次、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を実施します。

◆感染症等検査体制の充実

- ・ 姫路市医師会や民間検査機関、病院等と連携、体制強化
- ・ コールセンターの継続設置
- ・ 地域外来・検査センターの継続設置
- ・ 帰国者接触者外来等自己負担相当額の助成
- ・ PCR検査費用、入院医療費等の助成
- ・ PCR検査関連機器の整備
- ・ PCR検査関連試薬等の調達



PCR検査機器を拡充

◆救急活動時の新型コロナウイルス感染症対策

- ・ 新型コロナウイルス感染症患者専用救急車の運用開始
- ・ アイソレーター(感染症患者搬送装置)を活用した傷病者の搬送
- ・ PPE(個人用防護具)を使用した感染防止の徹底
- ・ オゾン発生器による救急車内の消毒実施



感染症患者専用救急車

新型コロナウイルス感染症対策

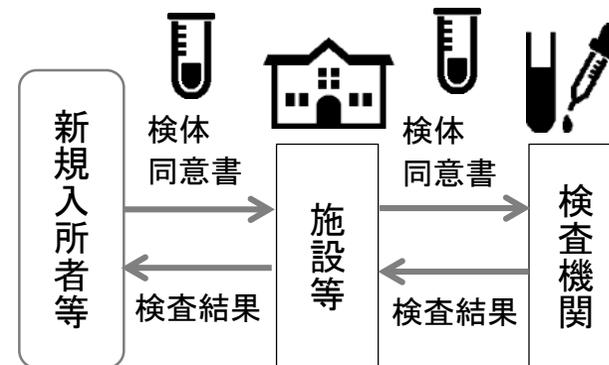
(R2年度2月補正 222,200千円)
(R3年度 270,729千円)

◆妊婦と配偶者等を対象としたPCR検査の推進

姫路市内の産院(産科医療機関及び助産所)で出産を控えた妊婦とその配偶者等に、唾液によるPCR検査を行い、安心・安全な出産・育児につなげるとともに、産院での感染を予防し、地域の周産期医療の維持確保を図ります。

◆介護施設等のPCR検査の推進

高齢者施設・障害者施設等への新規入所者等を対象に、唾液によるPCR検査を行い、安全・安心な入所につなげるとともに、施設内での感染予防の徹底を図ります。



◆介護施設等のサービス継続支援

新型コロナウイルス感染症が発生し、又は濃厚接触者にサービス提供を行った事業所に対し、サービス継続や代替サービスが容易となるよう協力金や必要な経費を支援するほか、本市において緊急放出用の衛生用品を備蓄します。

◆学校園等への感染症対策

- ・ 消毒液、ハンドソープ等の配置
- ・ 保育所等におけるマスク等の購入支援



◆姫路城や公共施設へのサーマルカメラの設置

姫路城の団体入場ゲートや図書館の入り口に、サーマルカメラを設置します。

◆広報発信の強化

新型コロナウイルス感染症の感染状況や国・兵庫県の対応方針を踏まえた本市の対応について、迅速かつ分かりやすく発信します。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面①	飲酒を伴う懇親会等	
場面②	大人数や長時間におよぶ飲食	
場面③	マスクなしでの会話	
場面④	狭い空間での共同生活	
場面⑤	休憩室、喫煙所、更衣室等	

感染リスクが高まる5つの場面に注意いただき
一人ひとりが感染防止対策を再度、確認してください

足元の対策と未来への投資

〔令和2年度2月補正予算額 293,200千円 令和3年度予算額 1,800,000千円〕

事業継続支援や消費活性化により、市民生活を支えるための「足元の対策」に加えて、ウィズコロナ／ポストコロナを見据えた「未来への投資」を行います。

足元の対策

(R2年度2月補正 293,200千円)
(R3年度 850,000千円)

◆【新規】新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の支給〔県・市協調〕

令和3年1月13日に再発令された緊急事態宣言を踏まえ、兵庫県の要請により営業時間の短縮を行った飲食店等へ協力金を支給します。 ➡ 6万円/日

◆【新規】プレミアム付き商品券の発行

家計を下支えし、地域経済を活性化するため、市内の協力店舗で使える20%プレミアム付き商品券を販売します。



未来への投資

(R3年度 950,000千円)

◆【新規】市内企業のデジタル化推進

市内に本社のある中小企業者等に対して、デジタル機器等を利用した業務のデジタル化に必要な費用の一部を助成します。



◆【新規】新生児臨時特別給付金の支給

コロナ禍の中、不安を抱えながら出産、子育てをする家庭を支援するため、新生児に対し、給付金を支給します。

➡ 10万円/人(令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれの新生児)



ニューノーマルの推進

〔令和3年度予算額 54,797千円〕

ウィズコロナ／ポストコロナにおける「新しい生活様式」のさらなる浸透を図ります。

キャッシュレス決済・オンライン決済の導入拡大

(54,333千円)

◆公共施設のキャッシュレス決済の拡充

非接触の促進のため、券売機のキャッシュレス対応や窓口支払いのキャッシュレス決済の導入を進めます。

- ・ 券売機 ➡ 書写山ロープウェイ、水族館 等（6施設）
- ・ 窓口支払い ➡ 動物園、休日・夜間急病センター 等（8施設）



◆【新規】公共施設の利用予約におけるオンライン決済の推進

手続をオンラインで完結できるよう、クレジットカードによるオンライン決済に対応した新たな公共施設予約システムを構築します。

市役所窓口のスマート化

(364千円)

◆【新規】「順番確認システム」の導入

QRコードを用いて順番をお知らせ

◆戸籍証明・税務証明等の郵送交付におけるオンライン交付申請



【新規】遠隔手話通訳サービスの実施

(100千円)

聴覚に障害のある方等が医療機関を受診する際の手話通訳について、遠隔（タブレットやスマートフォン）で行うことができるサービスを実施します。



「命」

市民の利便性向上を目指した
デジタル化の加速

- ◆行政デジタル化の加速
- ◆市民生活・企業のデジタル化の加速
- ◆デジタル技術による地域課題の解決

「一生」

「くらし」

行政デジタル化の加速

〔令和2年度2月補正予算額 6,525千円 令和3年度予算額 733,081千円〕

スマートシティに向け、デジタル社会の実現に向けた行政のオンライン化・デジタル化を進め、市民サービスの向上を推進します。

行政手続のオンライン化の推進

(R3年度 5,102千円)

行政手続について、添付書類の削減など、手続の簡素化を図ります。

申請件数が多い手続や、子育て世帯などの来庁が困難な方を対象とした手続のオンライン化について、優先的に取り組みます。

【令和2年度末】

原則押印廃止（法令改正を伴うものを除く。）

添付書類の削減等による手続の簡素化

【令和7年度末まで】

行政手続のオンライン化を順次進め、令和7年度までに、原則オンライン化を目指します。



デジタル教育の推進

◆デジタル技術を活用した学習の充実

デジタル技術を活用し、一人ひとりに寄り添った教育と分かりやすい授業に取り組みます。

- ・【新規】学習者用デジタル教科書の実証実施
- ・ドリル学習ソフトの活用
- ・遠隔教育の推進
- ・【新規】高校生向け貸与用学習者用端末の整備

◆学校のデジタル化に向けたICT支援員の拡充

全ての教員が1人1台の学習者用端末を効果的に活用した授業等を行えるよう、学校をサポートするICT支援員を拡充配置します。

(R2年度2月補正 6,525千円)
(R3年度 715,228千円)



2in1タブレットを使った授業

デジタル観光の推進

◆(ウィズコロナ期)オンラインツアー&体験プログラムの提供

- ・魅力的なオンラインツアーの提供
- ・体験プログラムの充実

3密を避けた「もっと姫路たび」等の体験プログラム(Web販売)の充実を図り、滞在型観光を推進します。

◆AR観光の推進

- ・大名行列PR・体感プロモーションの実施

AR(拡張現実)を活用し、まちなかに大名行列を出現させるなど、大名行列を体感しながら市内を周遊できるまち歩きイベントを実施します。

(R3年度 12,751千円)



ARの活用

市民生活・企業のデジタル化の加速

〔令和3年度予算額 885,656千円〕

社会全体のデジタル化を進めるため、デジタル・ディバイド(情報格差)対策に取り組むとともに、マイナンバーカードの普及や、民間企業のデジタル化を促進します。

市民のデジタル・ディバイド対策

(5,764千円)

◆市民向けデジタル講座の開催

生涯学習大学校、好古学園大学校及び各市立公民館において、デジタル講座を開催します。

実施機関	講座の内容
生涯学習大学校	情報処理コース、短期パソコン講座、スマホ講座 等
好古学園大学校	スマホ講座 等
公民館	デジタル関係講座(例:スマホの上手な使い方)



デジタル関係講座(公民館)

◆【新規】地域活動の利便性向上につながるデジタル技術の活用

地域コミュニティ活動の活性化や負担軽減に向け、地域活動のオンライン会議やSNSの活用などの研修を実施します。

マイナンバーカードの普及促進と活用

(860,177千円)

◆マイナンバーカードの普及促進

デジタル社会の基盤であるマイナンバーカードを普及させるため、カード取得機会の拡充を図るとともに、分かりやすい広報とカードを利用した便利なサービスの導入を推進します。

取得促進	<ul style="list-style-type: none"> 企業や商業施設等における出張受付 臨時特設申請窓口の設置 土曜日、日曜日に交付窓口を開設
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 申請と連携した広報イベントの実施 さまざまな媒体や機会を通じた情報発信
多目的利用	<ul style="list-style-type: none"> 自治体ポイント制度の導入【次ページ参照】



商業施設等でのマイナンバーカード申請受付

民間企業のデジタル化の加速

(19,715千円)

◆【新規】市内企業のデジタル化推進

- 市内に本社のある中小企業者等に対して、デジタル機器等を利用した業務のデジタル化に必要な費用の一部を助成します。➡ 1事業者当たり、対象経費×3/4(従業員数×15万円、最大300万円)〔再掲〕
- IT技術の習得や、ニューノーマルに対応する非接触型・働き方改革などについての理解を深めるセミナーを実施します。

◆ものづくりの業務効率化推進と技術相談

- デジタル化による業務の効率化に取り組む中小企業(製造業)に対して、既存設備の改修・改良等に要する費用を助成します。➡ 1事業者当たり、対象経費×1/2(最大100万円)
- 企業のものづくり力向上を図るため、姫路ものづくり支援センターにディレクターを配置し、専門機関と相談企業との「つなぎ」の機能を果たすワンストップ型支援を行います。

デジタル技術による地域課題の解決

〔令和3年度予算額 26,276千円〕

デジタル技術を活用した、地域課題解決のための新たなポイント制度を導入します。

マイナンバーカードを活用した自治体ポイント制度の導入

(26,276千円)

国の「マイキープラットフォーム」を活用し、市民の健康増進に係る取り組みや、地域活動への参加等に対し、電子マネーに変換できるポイントを付与する「(仮称)姫路ポイント制度」の、国の動向と連動した実証を行います。

◆【新規】(仮称)姫路ポイント制度の導入

誕生のお祝いや健康づくりなどに係る事業が一体となって、「(仮称)姫路ポイント制度」を導入することにより、健康増進や地域ボランティア活動などの市民参画を推進します。



主なポイントの種類	ポイントの付与	年間ポイント数(上限)
ハッピーバースポイント	誕生のお祝いとして、産まれた赤ちゃんにポイント	2,000ポイント/人
健康ポイント	特定保健指導を終了した国民健康保険被保険者にポイント	500～1,500ポイント/人
	禁煙にチャレンジした方かつ成功した方にポイント	500ポイント/人
ボランティアポイント	指定の地域活動に参加した方にポイント	5,500ポイント/人

◆【新規】ポイント管理システム環境整備及びアプリの導入

「マイキープラットフォーム」を活用したポイント付与・管理の仕組みを導入することにより、マイナンバーカードの本人確認機能を活用したオンライン申請・給付によるポイント制度を推進します。

「命」

少子化対策・子ども支援の推進

- ◆結婚及び妊娠・出産期の支援
- ◆幼児期・保育の支援
- ◆学齢期・教育の支援

「一生」

「くらし」

結婚及び妊娠・出産期の支援

〔令和2年度2月補正予算額 323,308千円 令和3年度予算額 563,160千円〕

こども総務課
保健所健康課
保健所予防課
リサイクル推進課
保健所総務課

新婚時の支援に加え、母子の健康を支えるため、妊娠期・出産期を通じたシームレスな支援体制を整えます。

【新規】新婚世帯への新生活支援

(R3年度 52,550千円)

経済的不安により、結婚を踏みとどまることのないよう、結婚に伴う新生活への準備資金(新居の家賃、引っ越し費用等)の一部を助成します。

- ➡ 対象世帯：夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下かつ夫婦の合計所得が400万円未満
- ➡ 助成額：1世帯当たり最大30万円
〔夫婦でマイナンバーカードを所有の場合は、最大35万円〕



特定不妊・不育症治療等への支援

(R2年度2月補正 323,308千円)

(R3年度 5,520千円)

◆特定不妊・不育症治療への支援

特定不妊治療(体外受精・顕微授精)や不育症治療を受ける方の経済的負担を軽減するため、医療費の一部を助成します。

- ➡ 特定不妊治療：治療の区分・回数等に応じて、10万円～30万円を助成 〔所得制限なし〕
- ➡ 不育症治療：治療等に要した保険適用外の医療費を対象に、最大1/2 〔所得制限なし〕
- ➡ 【新規】不妊治療ペア検査：不妊治療の検査に要した保険適用外の検査費用を一部助成



◆妊よう性温存治療への支援

がん治療により、生殖機能が低下する又は失うおそれがあると診断された43歳未満の方を対象として、がんの治療前に、受精卵、卵子、精子等を保存し、治療後に子どもを持つ可能性を残す妊よう性(妊娠する力)温存治療にかかる費用の一部を助成します。 ➡ 男性:最大20万円、女性:最大30万円

妊産婦のサポート

(R3年度 488,640千円)

◆妊婦健康診査費助成

妊婦の健康管理の充実と経済的不安の軽減を図り、安心して妊娠、出産ができるよう、妊婦健康診査費用を助成します。

➡ 助成額：最大12万1,000円

【新規】双子・三つ子等の多胎の妊婦に、最大1万5,000円を追加助成

◆【新規】妊産婦タクシーの利用支援

妊産婦が安全・安心に健診等を受診できるよう、外出時の移送手段として、タクシーを利用する場合の料金の一部を助成します。

➡ 利用期間：妊娠中から新生児が1歳になる前日まで

➡ 助成額：5,000円/人〔マイナンバーカードを所有の方は、2,000円を加算〕



マタニティマーク

◆ふれあい収集の実施

自らごみを排出することが困難であり、家族によるごみ出しの支援が受けられない妊産婦の方を対象に、週1回玄関先まで可燃ごみの収集に伺います。

母子の健康増進

(R3年度 16,450千円)

◆(仮称)母子健康支援センターの整備

思春期・妊娠期・子育て期の切れ目ない支援を充実させるため、専門性を備えた思春期保健・母子保健の包括的支援拠点となる施設を整備します。併せて、中央保健センターの健診部門を移転します。

【事業概要】

- ・ 思春期保健・母子保健の包括的相談窓口の設置
- ・ 多職種で構成する支援チームによるケース対応 等

【スケジュール】

令和3年度：実施設計

令和4年度：建設工事

令和5年度：供用開始予定



(仮称)母子健康支援センター(イメージ)

幼児期・保育の支援

こども支援課
幼保連携政策課
こども保育課

〔令和3年度予算額 905,565千円〕

安心して子育てできる環境を整えるため、子育て支援拠点や保育提供体制の充実を図ります。

子育て支援拠点と保育提供体制の充実

(675,489千円)

◆【新規】子育て支援拠点の充実

子育てについての相談や、乳幼児とその保護者が相互交流を行う場として、JR姫路駅前に、新たに子育て支援の拠点となる施設を開設します。

◆【新規】私立教育・保育施設の整備助成

待機児童解消に向けた、私立の認定こども園等の新築・改築を支援します。
〔新築:2施設、改築:3施設〕



ピオレ姫路に子育て支援拠点となる施設を開設

保育士等の確保対策の推進

(230,076千円)

待機児童解消と幼児教育・保育の無償化に伴う教育・保育ニーズの受け皿確保を進めるうえで、切れ目のない就労継続支援等に取り組み、保育人材を確保します。

◆ 定着支援一時金の給付〔採用後3年目までの保育士等に、最大24万円/年〕

◆ 住居借り上げへの支援〔本市転入の保育士等に、対象経費(最大82,000円/月)×3/4〕

◆ 奨学金返還への支援〔最大で、補助対象期間の月数×7千円〕

◆ 保育士資格・幼稚園教諭免許状取得の支援〔対象経費(最大10万円/年)×1/2〕

◆ 経験に応じた保育士処遇改善の促進〔対象経費(最大18,000円)×2/3 又は1/2〕

◆ 保育士・保育所支援センターの充実〔アンケート調査・求人情報提供により、潜在保育士の就労を促進〕



学齢期・教育の支援

〔令和2年度2月補正予算額 285,940千円 令和3年度予算額 3,081,705千円〕

子どもたちが安全・安心に学べる環境と教育体制を整備します。

学校施設等の整備

(R2年度2月補正 285,940千円)
(R3年度 1,179,777千円)

◆市立小・中学校規模・配置の適正化

一定の学校規模になることで、児童・生徒の育ちにとってより良質な環境で教育を行うことができるよう、少子化に対応した活力ある学校づくりに取り組みます。

◆市立学校のトイレの洋式化・ドライ化

児童・生徒の生活環境並びに衛生上の改善を図るため、市立小・中学校の校舎トイレの洋式化・ドライ化に重点的に取り組み、完全洋式化を目指します。

・令和3年度整備 小学校 23校 中学校 10校

◆放課後児童クラブの整備

小学校の余裕教室等を活用し、放課後児童クラブの待機児童の解消を目指します。

・令和3年度整備 八幡放課後児童クラブ、香呂放課後児童クラブ



市立学校のトイレの
洋式化・ドライ化

中学校全員給食の推進

(R3年度 1,867,366千円)

生徒が食に関する正しい知識と望ましい食生活を身に付け、健全な食生活を送ることができるよう、全ての市立中学校において全員給食を実施します。

◆【新規】(仮称)南部エリア学校給食センターによる給食提供の開始

令和4年1月 給食提供(南部エリア12校中、3校程度で試行実施)

2月 給食提供(南部エリア12校)



(仮称)南部エリア学校給食センター(イメージ)

児童・生徒の熱中症対策

(R3年度 16,640千円)

◆【新規】児童・生徒の熱中症対策の実施

夏季の熱中症予防を図るため、市立小・中学校にウォータークーラー（冷水機）を設置し、児童・生徒が学校内で適切に水分補給をできるよう環境を整えます。



不登校への対応

(R3年度 17,922千円)

不登校児童・生徒数が高水準で推移している中、組織的・計画的に、個々の児童・生徒に応じたきめ細かな支援を検討し、社会的自立に向けた支援を行います。

◆【新規】デジタル技術を活用した学習支援の研究

デジタル機器を活用して教育機会を提供することで、不登校児童・生徒の学習の遅れを防ぐための学習支援策を研究します。

◆スクールソーシャルワーカーの活用

全ての中学校区に配置しているスクールソーシャルワーカーを活用し、不登校をはじめとする教育上の諸課題への対応や支援等に取り組みます。



7つの重点施策

命 をたいせつにする

命を守る安全安心体制の充実

命輝く、生涯現役社会の実現

一生 に寄り添う

地域の躍動につながる活性化の推進

安心して一生過ごし続けられる社会の実現

暮らし を豊かにする

暮らしを充実させるスポーツ・文化の振興

暮らしを豊かにする観光・産業の振興

都市の価値を高める基盤整備の推進

「命」

をたいせつにする市政

命を守る安全安心体制の充実

- ◆医療提供体制の充実
- ◆姫路地域強靱化の推進

医療提供体制の充実

地域医療推進課
道路建設課
救急課
保健所予防課

〔令和3年度予算額 319,722千円〕

市民一人ひとりが日々の生活を安心して送れるよう、医療提供体制や救命救急体制の整備を進めます。

高度医療提供体制の構築

(3,889千円)

◆(仮称)県立はりま姫路総合医療センター整備への協力

感染症対応病床も備える、(仮称)県立はりま姫路総合医療センターの令和4年度の開院に向けて、本市における地域医療提供体制の検討を進めるとともに、兵庫県が行う整備に対して協力します。

また、教育研修棟に設置を計画している、獨協学園姫路医療系高等教育・研究機構が、同センターと連携して、医療系人材の育成や産官学が連携した研究が行えるよう、獨協医科大学との先行研究のほか、協議・協力を進めます。



(仮称)県立はりま姫路総合医療センター全景(左)及び教育研修棟(整備イメージ)

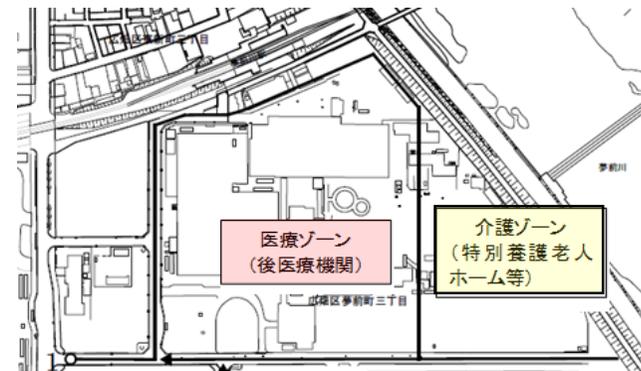
南西部地域の医療提供体制の確保

◆南西部地域の医療提供体制の確保

製鉄記念広畑病院移転後の跡地を医療・介護ゾーンと位置付け、市道など周辺整備を行うほか、社会医療法人三栄会による後医療機関の開院、介護施設等の誘致に向けて、県及び関係機関とともに支援・協力を進めます。

◆製鉄記念広畑病院への運営支援

(仮称)県立はりま姫路総合医療センター開院までの、製鉄記念広畑病院姫路救命救急センターの安定的な運営を支援します。



(283,303千円)

医療情報連携システムの実証実験

◆医療情報連携システムの導入検討

PHR(個人健康記録)を活用した医療情報連携システムの実証実験を行い、効果検証を行うとともに、病院や市民の健康管理に活用できる情報連携のあり方の検討を進めます。

(5,000千円)

【新規】救急搬送支援システムの導入

中・西播磨地域の5市6町での協働により、救急隊と医療機関がリアルタイムで情報を共有する「救急搬送支援システム」を構築し、搬送時間の短縮につなげます。



(23,696千円)

【新規】造血幹細胞移植の促進

白血病等の有効な治療法である造血幹細胞移植を促進するため、移植に用いるさい帯血を採取した医療機関や、骨髄・末梢血幹細胞の提供を行った市民に助成します。

- ・ さい帯血を採取した医療機関 → 1回の採取につき、2,000円
- ・ 骨髄・末梢血幹細胞の提供を行った市民 → 1回の提供につき、最大20万円

(3,834千円)

下水道管理センター、下水道整備室、河川整備課、街路建設課、
用地対策課、姫路城管理事務所、危機管理室

姫路地域強靱化の推進

〔令和2年度2月補正予算額 1,600,000千円 令和3年度予算額 7,037,385千円〕

道路・河川等社会基盤の整備や、地域防災力の向上を進め、災害に強いまちづくりを進めます。

水害に強いまちづくりの推進

(R2年度2月補正 1,600,000千円)
(R3年度 4,718,900千円)

- ◆ 都市基盤河川の整備
市街地の治水安全度の向上を目指し、大井川の整備等を推進します。
- ◆ 準用河川・普通河川・排水路の整備
普通河川や内水排除のためのポンプ場整備、河川護岸等の改修を進めます。
- ◆ 雨水幹線、雨水貯留施設の整備
汐入川・才西川放水路幹線、広畑本町貯留管、辻井川西幹線 等
- ◆ 雨水ポンプ場の整備
大塩ポンプ場、八家川第五ポンプ場 等



ポンプ場整備工事

幹線道路の整備

(R3年度 2,171,000千円)

安全・安心な日常生活にとって基本的かつ重要な都市施設である道路ネットワークの計画的な整備を進めます。

- ◆ 環状道路網の整備推進
内環状東線、城北線
- ◆ 幹線道路の整備推進
広畑幹線(橋りょう工事)、四ツ池線、亀山線、延末線、大塩曾根線 等

姫路城の保存と防災

(R3年度 122,615千円)

◆ 姫路城防災設備改修

人類の宝であり、姫路市民の心のよりどころである姫路城を災害から守り、未来に引き継いでいくため、防災設備の改修等を実施します。

〔改修の概要〕

- ・ 警報設備・消火設備の強化(自動火災通報装置、屋外消火栓設備、予作動式スプリンクラーシステム ほか)
- ・ 防犯設備の刷新(デジタル防犯カメラ、赤外線センサー、受信盤 ほか)
- ・ 避雷設備の更新(避雷ユニット ほか)



姫路城での消防訓練

◆ 姫路城建造物の耐震診断

耐震予備診断において速やかに耐震診断が必要とされた重要文化財建造物等について、耐震補強工事を行うための耐震診断及び調査を行います。

地域防災力の向上

(R3年度 24,870千円)

◆ デジタル防災行政無線の効果的な運用

市内全域への整備を完了したデジタル防災行政無線の屋外スピーカーや、無線システムと連携したメール等の各種情報伝達手段を活用し、市民の安全・安心に必要な情報の発信を強化します。

◆ 自主防災組織の支援

- ・ 「地域防災リーダー」の育成
- ・ 自主防災組織への資機材の交付

◆ 自主防災訓練の促進

- ・ 地区防災訓練モデル事業の実施
- ・ 避難所開設運営訓練の促進 等

◆ 地域巡回啓発事業の実施

- ・ ハザードマップや命のパスポート等を活用した防災意識の啓発



地域防災リーダーの育成

「命」

をたいせつにする市政

命輝く、生涯現役社会の実現

- ◆あらゆる市民が働きやすい雇用促進対策の推進
- ◆生涯活躍できる学びの充実と健康寿命の延伸
- ◆いきいきとくらせる社会の充実

あらゆる市民が働きやすい雇用促進対策の推進

〔令和3年度予算額 43,162千円〕

高齢者や女性、就職に課題を抱える方への就業支援や、雇用のミスマッチの解消などにより、就業機会の確保を進めます。

雇用促進対策の推進

(43,162千円)

◆【新規】シニア活躍事業所の認定

就労意欲のあるシニアの活躍の場を広げるため、シニアの雇用に積極的な事業所を「シニア活躍事業所」として認定し、ホームページ等で公表します。

◆雇用促進対策の推進

地域密着型就職支援サイト「JOB播磨」を中心として、播磨圏域全体で雇用、移住・定住を促進するため、幅広い事業を展開します。

- ・ インターンシップイベント「あっと！ 姫路」の開催
- ・ 地元企業へAI面接の導入促進
- ・ 【新規】地元高校生向けフィールドスタディ(会社見学・職場体験)の実施

◆多様な人材の就業支援

就職氷河期世代や女性、高齢者など多様な人材が働きやすい環境を整えます。

- ・ 【新規】既卒者、転職希望者向けジョブマッチングイベント「ずっと姫路」の開催
- ・ 女性就労支援事業の実施

出産・育児等により離職した女性等を対象とする、ビジネスマナーやキャリア形成などに関する研修



「ずっと姫路」告知Webサイト

生涯活躍できる学びの充実と健康寿命の延伸

〔令和3年度予算額 181,384千円〕

生涯にわたって、いきいきと活躍できる社会を目指し、学び続けられる環境を提供するとともに、健康寿命の延伸を図ります。

リカレント教育の推進

(104,178千円)

社会人の学び直し・リカレント教育の重要性が高まる中、生涯にわたり、さまざまな知識や技能を学び直し活躍できるよう、生涯学習環境の充実を図ります。

◆講座の開催・充実

- ・生涯学習大学校における本科、短期講座
- ・好古学園大学校における専門講座、教養講座
- ・公民館における教養講座、地域講座
- ・身体障害者社会人講座 等



健康寿命の延伸

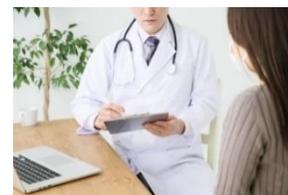
(71,006千円)

◆特定健康診査の受診促進

- ・【新規】人間ドック補助事業の創設
- ・特定健診インセンティブ事業の実施 等

◆【新規】各種がん検診の充実

50歳の市民を対象とする胃がん検診に、胃内視鏡検査を導入します。



世代間交流の推進

(6,200千円)

◆【新規】家島地域における世代間交流拠点の整備

家島老人福祉センターの移転整備に伴う、家島地域の世代間交流の拠点整備に向けて、実施設計を行います。

いきいきとくらせる社会の充実

〔令和3年度予算額 136,783千円〕

介護サービスを支える人材確保対策を推進するとともに、地域に密着した福祉相談体制を整備します。

介護人材の確保・定着促進

(13,369千円)

- ◆ 介護職員等のUJIターンへの支援 [転入に伴う初期費用を対象に最大20万円(地域により最大30万円)]
- ◆ 介護職員養成研修への支援 [受講料の半額(最大5万円)]
- ◆ 介護インターンシップサポートの充実 [高校生等を対象に、介護サービス事業者での就業体験機会を提供]
- ◆ 介護支援ボランティアの養成・活動支援 [ボランティア活動を希望する方を「あんしんサポーター」として養成]
- ◆ 【新規】介護事業所向け弁護士相談サポート [介護事業所向けの弁護士相談窓口を月1回程度開設]
- ◆ 訪問看護師・介護職員の離職防止対策 [安全確保のため2人以上で訪問する場合、事業所負担の一部を補助]

福祉相談窓口の充実

(123,414千円)

- ◆ 福祉の総合相談窓口の充実
 - ・ 福祉に関するさまざまな相談に対して、包括的に受け止める支援体制の整備を進めます。
 - ・ 市内5箇所に設置している地域相談窓口「ひめりんく」において、障害のある方等からのさまざまな相談に対応します。

- ◆ 【新規】ひきこもりサポート事業の実施

ひきこもり当事者が社会参加に至るまでの中間的・過渡的な支援の充実を図ります。

- ・ ひきこもりの相談窓口や支援機関の情報発信
- ・ ひきこもり支援機関とのネットワークづくり
- ・ ひきこもり支援拠点(居場所・相談窓口)づくり
- ・ ひきこもりサポーターの活用



「一生」 に寄り添う市政

地域の躍動につながる活性化の推進

- ◆ 周辺地域の活性化の推進
- ◆ 東京一極集中の打破
- ◆ ひめじ創生の推進

周辺地域の活性化の推進

道の駅推進室
地方創生推進室
北部農林事務所

〔令和3年度予算額 361,986千円〕

過疎・高齢社会の進行に伴い、活力の低下が懸念される周辺地域において、地域の特性を活かした活性化を推進します。

周辺地域の活性化の推進

(361,986千円)

◆(仮称)道の駅姫路整備基本計画の策定

「播磨の実力(みりょく)にあふれ、世代・地域を越えた交流を生み出す道の駅」をコンセプトに、基本計画を策定し、「(仮称)道の駅姫路」の整備を推進します。

◆がんばる地域への応援

住民自らが企画し、地域の自立に取り組もうとする活動等に対して、アドバイザーの派遣等により、地域の活性化を推進します。

◆【新規】ワーケーション受入環境の整備促進

ポストコロナを見据えて、ホテル・旅館等が実施するワーケーションやリモートワークのための設備投資に対して助成します。 ➡ 補助率50%、上限200万円

◆北部農山村地域の活性化

- ・ 北部農山村地域の拠点づくりの推進
- ・ 地域おこし協力隊(北部地域)の活用
- ・ 花街道づくり推進事業
- ・ 官学連携による資源活用先駆的モデル事業
- ・ 作物的獣害対策事業(獣が忌み嫌う作物の効果の検証)



リゾート気分でリモートワークを
(イメージ(撮影地:家島町))



チョロギ



ゆず



カモミールの花畑

東京一極集中の打破

〔令和3年度予算額 18,570千円〕

企画政策推進室
地方創生推進室
労働政策課
産業振興課
企業立地推進課

産業都市としての姫路の魅力を活かし、東京一極集中の打破を目指して、播磨への移住・定住を促進します。

若者の移住・定住の促進

(9,065千円)

◆ひめじIUJ定住奨学金返還支援

市内に定住し、播磨圏域連携中枢都市圏8市8町で就業する方に、奨学金の返還額の一部を助成します。

➡ 返還残額(就業日時点)の1/2(最大150万円)

◆兵庫県との共同による移住支援・マッチング支援

市内で起業又は東京圏からテレワーク移住した方に、支援金を助成します。➡ 世帯100万円、単身60万円

◆【新規】移住体験事業の実施

地域協力活動の体験プログラムを提供する「おためし地域おこし協力隊」を実施します。

◆移住・定住の促進による中小企業の人材確保

- ・ 中小企業の従業員の奨学金返済負担の軽減を図ります。 ➡ 年間返済額の1/3、最長5年間、年額最大6万円
- ・ UJIターンにより県外から若者を雇用した市内の中小企業に対し、支援金を助成します。

➡ 1人当たり一律10万円

企業誘致・創業支援の推進

(9,505千円)

◆オフィス誘致の推進

事務所の新增設に対する補助制度 ➡ 賃料補助(最大200万円/年度 3年間) 等

◆起業プラザひょうご姫路での創業支援

「起業プラザひょうご姫路」を活用し、起業・創業のサポートをし、機会の創出を図ります。



起業プラザひょうご姫路

ひめじ創生の推進

〔令和3年度予算額 82,916千円〕

近隣市町との広域連携やSDGsを推進し、地域の活性化に取り組みます。

連携中枢都市圏制度の推進

◆播磨圏域経済成長戦略の推進

播磨圏域の中心都市として、近隣の7市8町と連携し、活力ある社会経済を維持するための取り組みを展開します。

◆播磨圏域の情報発信



(8,140千円)

SDGsの推進

◆【新規】高校生等をターゲットとしたSDGsに基づく国際人材育成・定住促進

海外都市との交流等により、姫路に住む若者を国際的な意識と広い視野を持ちつつも、住み慣れた地域で活躍できるグローバル人材へ育成します。

- ・ 初等・中等教育段階からの海外都市との交流
- ・ 高等教育段階における姉妹都市交流事業
- ・ SDGsについて意見交換し、政策提言をする「ひめじ創生SDGsカフェ」等



(24,000千円)

ふるさと納税の推進

ガバメント・クラウドファンディングの企画や、魅力ある返礼品の開拓を通じて、財源確保に取り組むとともに、関係人口の創出や地場産業の振興を図ります。 ➡ 令和3年度 ふるさと納税額 目標: 1億円

(50,776千円)

「一生」

に寄り添う市政

安心して一生過ごし続けられる社会の実現

- ◆市民協働のまちづくり
- ◆脱炭素型のまちづくりの推進
- ◆豊かな里山・森林づくり
- ◆持続可能な上下水道経営

市民協働のまちづくり

市民活動推進課
企画政策推進室
人権啓発課

〔令和3年度予算額 5,186千円〕

市民・地域・行政など本市に関わる全ての多様な主体が協働し、輝くまちを目指します。

地域活動の充実支援

(1,350千円)

将来にわたって地域活動を持続可能なものとするため、地域と行政が共に考え、行動していく取り組みを進めます。

◆地域活動充実支援事業(実証実験)

- ・ 地区内の各種団体による地域活動組織づくり、地域課題解決に向けた事業計画の策定
- ・ 公民館を地域活動の場として、より活用するための利用方針等の検討

〔対象地区〕 手柄地区、高浜地区、安富北地区連合自治会



タウンミーティング等の対話型広聴の活用

(3,600千円)

ウィズコロナ／ポストコロナを踏まえ、オンラインも活用しながら、さまざまな分野で活躍する市民と市長が、姫路市の未来について語り合うタウンミーティングを開催します。



【新規】パートナーシップ制度の導入

(236千円)

互いの個性や多様性を認め合い、誰もが自分らしくらすことのできるまちの実現を目指し、パートナーシップ制度の導入に向けた検討を行います。

脱炭素型のまちづくりの推進

〔令和3年度予算額 188,716千円〕

環境政策室
管財課
長寿命化推進課
公園緑地課
公園整備課

2050年までに二酸化炭素の実質排出ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言します。

温室効果ガスの削減

(188,716千円)

公共施設の脱炭素化を図るとともに、次世代エネルギーとして期待されている水素エネルギーの利用拡大や再生可能エネルギーの導入拡大などの取り組みを通して、市域の温室効果ガスの削減を推進します。

◆公共施設の脱炭素化

温室効果ガス削減ロードマップ作成に向けた先行的取り組みとして、公共施設の脱炭素化を進めるとともに、再生可能エネルギー設備を活用した避難所機能の強化を図ります。

➡ 公共施設等の照明のLED化

- ・【新規】市役所本庁舎の照明の完全LED化
- ・街路灯、公園灯のLED化

➡ 公共施設におけるクリーンエネルギーの活用

- ・【新規】太陽光パネル・蓄電設備や充放電設備(V2H)の設置に向けた実施設計・工事

◆燃料電池自動車の普及促進

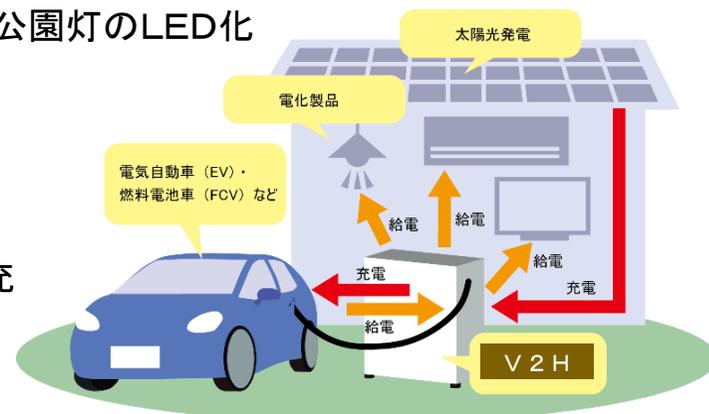
事業者向けの燃料電池自動車 (FCV) 導入費用の助成制度を拡充し、タクシー事業者を新たに対象に加えます。 ➡ 最大100万円/台

◆家庭用蓄電システム等の普及促進

再生可能エネルギーの利用拡大に向け、蓄電システムやV2Hの導入費用の一部を助成します。

➡ 太陽光発電に接続する蓄電システム：最大10万円/戸(1KWh当たり2万円)

➡ 【新規】V2H：最大10万円(1基あたり)



電動車から住宅への給電を可能とするV2Hの普及を促進

豊かな里山・森林づくり

〔令和3年度予算額 60,267千円〕

農林業の鳥獣被害を防止するとともに、自然と調和した森林の整備を進めます。

有害鳥獣捕獲技術の習得支援

(3,051千円)

有害鳥獣の捕獲活動に携わる後継人材の確保を図ります。

◆狩猟免許取得への支援

初めて有害捕獲業務に従事する方を対象に、狩猟免許取得費用及び猟友会加入金の2分の1相当額を助成します。

◆狩猟体験会等開催支援

狩猟体験や解体実習を通して、狩猟への理解を促進します。

◆鳥獣対策サポーター派遣支援

農区等の被害防止対策を支援するため、専門知識を有する民間事業者(サポーター)を派遣します。



狩猟体験会



野生のイノシシ

環境に配慮した森林の管理

(57,216千円)

地球環境保全や災害防止機能など森林の持つ多面的機能の発揮・活用が可能な整備を、森林環境譲与税等を活用して進めます。

◆森林資源量等の調査解析

境界が不明瞭な森林における間伐を促進するため、航空レーザー計測の成果を活用し、森林境界候補図を作成します。

◆条件不利地間伐推進

国庫補助事業の対象外のため整備されてこなかった、林業経営に適さない奥山等の条件不利地での人工林の間伐を推進します。

◆姫路市産材等の利用拡大 等



条件不利地の間伐



木材の積込・搬出



姫路市産材の利用

持続可能な上下水道経営

〔令和2年度2月補正予算額 472,000千円 令和3年度予算額 8,556,906千円〕

水道局総務課
水道局建設課
下水道業務課
下水道管理センター
下水道整備室

将来にわたって安全で安定した上下水道経営に取り組みます。

持続可能な上下水道経営

(R2年度2月補正 472,000千円)
(R3年度 8,556,906千円)

◆水道事業への民間資金・ノウハウの活用

- ・【新規】デジタル技術を活用した開閉栓等の受付の導入
- ・スマートメーターの活用 等

◆水道事業に係る拠点施設、管路の耐震化

- ・甲山幹線(第4・第5工区)布設替工事(令和3～6年度)
- ・老朽管路等の更新・耐震化(布設替延長 21,064m) 等

◆浄水施設・配水管の整備

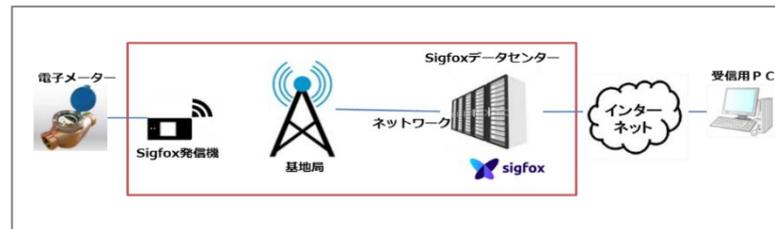
- ・甲山低区第1配水池耐震補強工事(令和2～3年度)
- ・管網評価支援システムの活用による総合的な管路更新の検討 等

◆汚水処理施設の統廃合

老朽化が顕在化しつつある農業集落排水処理施設やコミュニティ・プラントについて、施設の改築更新費と維持管理費の節減を図るため、公共下水道への統廃合を推進します。

◆下水道管きよの長寿命化、耐震化

- ・下水道管きよの更生(姫路駅北地区下水道管更生工事 等)
- ・処理場、ポンプ場の機械・電気設備の改築(中部処理場配電設備改築工事 等)



水道のスマートメーター

「くらし」

を豊かにする市政

くらしを充実させるスポーツ・文化の振興

- ◆アクリエひめじの開館
- ◆手柄山中央公園の再整備
- ◆東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取り組み
- ◆「音楽のまち・ひめじ」の推進

文化コンベンション施設整備室
 文化国際課
 観光推進課
 保健福祉政策課
 企画政策推進室

アクリエひめじの開館

〔令和3年度予算額 1,350,144千円〕

9月のグランドオープンを機に、文化事業、イベント等を展開するとともに、積極的にMICE誘致を行い、本市の賑わい創出や知名度向上を図っていきます。

アクリエひめじ(姫路市文化コンベンションセンター)の開館

(1,305,340千円)

◆【新規】オープニングシリーズの企画・開催

開館前後の約3か年(令和3~5年度)を「オープニングシリーズ」と位置付け、「賑わい・交流促進事業」「市民文化醸成事業」「コンベンション誘致事業」を展開します。

期間	時期	主な内容
プレ期間	R3.7 ~ R3.8	<ul style="list-style-type: none"> 完成記念式典 内覧会 高田賢三追悼展 姫路大恐竜博 等
開館記念期間	R3.9 ~ R4.3	<ul style="list-style-type: none"> 野村萬斎×杉本博司(三番叟・狂言) ル・ポン国際音楽祭2021 オペラ「千姫」 等
重点実施期間	R4.4 ~ R6.3	開館周年記念事業、クラシックや有名アーティストによるコンサート、国際会議、大規模展示会 等

外観(イメージ)



大ホール(イメージ)

MICE誘致の推進

(44,804千円)

◆【新規】第72回世界保健機関(WHO)西太平洋地域委員会の開催

「第72回WHO西太平洋地域委員会」の開催に当たり、支援・おもてなしを行います。

各国の大臣クラスが出席する会議の開催を好機として、国際会議観光都市・MICE都市としての姫路を世界にアピールします。

〔概要〕

- ・ 開催時期 : 10月25日～29日
- ・ 会場(予定) : アクリエひめじ ほか
- ・ 参加する国・地域の数 : 37



世界保健機関(WHO)西太平洋地域委員会はフィリピン・マニラに事務局を置き、日本を含む37の国・地域で構成(オレンジ色部分)

(「公益社団法人 日本WHO協会」Webサイトより)

◆アクリエひめじを活用したMICE誘致

大規模かつ多機能な施設である特徴を活かして、積極的にMICE誘致を行い中心市街地の活性化を図るとともに、宿泊施設の環境整備支援を行い、本市の魅力・知名度の向上を図ります。

〔アクリエひめじで開催される予定の大規模会議〕

- ・ 第72回WHO西太平洋地域委員会(上記)
- ・ 【新規】第83回全国都市問題会議 等



第81回全国都市問題会議
(鹿児島県霧島市)

手柄山中央公園の再整備

〔令和3年度予算額 2,191,031千円〕

スポーツや文化の交流空間の創出に向け、手柄山周辺の施設整備を進めます。

手柄山中央公園の再整備

(2,191,031千円)

◆手柄山中央公園の整備

〔令和3年度〕

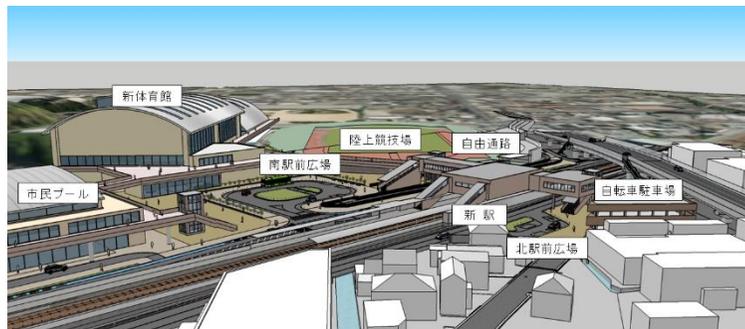
- ・ 連絡通路の整備工事
- ・ 姫路市民プール等解体撤去工事
- ・ 東エントランス広場整備工事 等

手柄山中央公園整備基本計画 第1期整備の内容

新規整備	新体育館、新市民プール、連絡通路、ちびっ子広場 等
施設改修	スリラー塔、ロックガーデン、その他園路等の附帯施設

◆JR姫路・英賀保間新駅の整備

令和8年の開業に向け、JR山陽本線の姫路・英賀保間新駅の整備に着手します。



新駅(北側からのイメージ)



施設再配置(南側からのイメージ)

東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取り組み

〔令和3年度予算額 110,822千円〕

市民が共に大会の機運を体感できる取り組みを進め、姫路からオリンピック・パラリンピックを盛り上げます。

【新規】東京2020オリンピック聖火リレーへの参加 東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの開催

(78,300千円)

東京2020オリンピック聖火リレーのランナーが、世界遺産姫路城を背景に、大手前公園から大手前通りを往復して走ります。また、三の丸広場では、聖火の到着を祝うイベント(セレブレーション)を実施します。 ➡ 5月23日(日)

東京2020パラリンピック聖火フェスティバルに向けて、日本各地で実施される採火式を本市においても実施します。市民の皆さんとともに、大手前公園で「ひめじの火」を採火します。 ➡ 8月15日(日)

パブリックビューイングの開催と大会PR

(10,000千円)

◆【新規】コミュニティライブサイトの実施

大型スクリーンでの競技中継を通して、市民が共に競技観戦を楽しめるコミュニティライブサイトを実施します。

〔中継予定〕

柔道

(オリンピック競技、フランス柔道選手団)

シッティングバレーボール(パラリンピック競技、日本女子代表チーム)



コミュニティライブサイト(イメージ)

◆【新規】タペストリー等の掲出

シッティングバレーボール女子日本代表チームの活動支援

(1,766千円)

◆【新規】シッティングバレーボール女子日本代表チームのPR支援

東京2020パラリンピックに出場するシッティングバレーボール女子日本代表チームのPRを進め、市民の皆さんとともに応援します。

➡ 大会期間 8月27日(金)～9月5日(日)

◆パラリンピック競技強化拠点の環境整備

東京2020オリンピックの延期に伴い、書写養護学校に練習拠点を移し、パラリンピックに向けた強化合宿を実施。練習拠点の環境整備を進めます。



シッティングバレーボール女子日本代表再始動応援セレモニー(令和2年11月21日、姫路市立書写養護学校)

フランス柔道選手団事前合宿に関する取り組み(ホストタウン事業)

(20,756千円)

◆【新規】フランス柔道選手団事前合宿の受入

7月に本市でフランス柔道選手団約50名が、ウインク武道館を練習会場に事前合宿を実施します。期間中、トリコロールの装飾や市民の皆さんによるおもてなしにより、フィジカルディスタンスを確保しつつ、市民交流を進めます。

➡ 7月24日(土)～31日(土) オリンピック柔道競技開催

◆【新規】フランス祭の開催

アクリエひめじオープニングシリーズのプレイベントの一つとして、姫路とフランスとのつながりを紹介するブース展示や、フランスの作曲家による楽曲コンサートを開催し、フランス柔道選手団の歓迎セレモニーを実施します。 ➡ 7月18日(日)



フランス柔道連盟を表敬訪問
(令和元年11月5日)

「音楽のまち・ひめじ」の推進

〔令和3年度予算額 91,808千円〕

アクリエひめじのオープンに合わせたコンサートの開催や、次代を担う人材の育成により、音楽文化が日常に溶け込んだ「音楽のまち・ひめじ」を醸成します。

音楽のまち・ひめじの推進

(91,808千円)

- ◆【新規】アクリエひめじのオープニングシリーズの企画・開催〔再掲〕
世界を舞台に活躍するオーケストラの公演をはじめとした、魅力的な音楽プログラムを用意します。
- ◆ル・ポン国際音楽祭の開催(赤穂市と共同開催)
一流の文化芸術に触れることができる音楽祭の開催を通して、市民文化の振興と芸術を生かした地域の活性化を図ります。
- ◆ジュニアオーケストラの運営
地元の青少年で構成されるジュニアオーケストラを運営し、次代を担う人材育成と姫路の音楽文化のさらなる発展を目指します。
- ◆中高生への楽器講習会の開催
地元中高生への楽器講習会を開催し、音楽文化の裾野の拡大を図ります。
- ◆小学校へのアウトリーチ活動の実施
生の音楽に触れる体験を通して、子どもたちの豊かな感性や情緒を養うとともに、文化芸術への関心を高めます。



ル・ポン国際音楽祭2019

ジュニアオーケストラ
練習風景

小学校へのアウトリーチ

「くらし」

を豊かにする市政

くらしを豊かにする観光・産業の振興

- ◆観光資源の価値を高める取り組みの推進
- ◆地場産業の活力増進
- ◆中央卸売市場の移転再整備

観光資源の価値を高める取り組みの推進

〔令和3年度予算額 527,422千円〕

観光推進課
文化国際課
地方創生推進室
姫路城管理事務所
美術館

インバウンド需要の早期回復が見込めない中であって、改めて国内の観光需要を喚起するため、さらなる観光資源の磨き上げを図ります。

近隣観光・姉妹都市等との交流・連携の推進

◆ 国宝城郭・姉妹都市交流の推進

- ・ 国宝五城や姉妹都市などと連携したキャンペーンなどを通じ、国内観光客の誘客促進を図ります。
- ・ 海外姉妹・友好都市、姉妹城を有する都市との親善交流や青少年交流などを通して、相互理解を深め、相互交流を促進します。

◆ 日本遺産(銀の馬車道・北前船・西国三十三所)を通じた連携

本市に所在する日本遺産である「銀の馬車道・鉱石の道」、「北前船寄港地・船主集落」、「西国三十三所観音巡礼」の魅力を国内外に発信し、相互誘客による交流の促進により、活気あふれる地域の創出を推進します。

◆【新規】書写山観光施設の整備

旧山上駅舎の跡地に、展望デッキやトイレ等を整備します。

◆ 平和学習の推進

- ・ 平和学習をテーマに、教育旅行誘致に向け、市内施設の受け入れ環境の整備を行うとともに、学校関係者等に対し、プロモーションを展開します。
- ・ 空がつなぐまち・ひとづくり推進協議会(旧海軍飛行場ゆかりの地にある姫路市・加西市・宇佐市・鹿屋市)による、平和ツーリズムを展開します。



(167,758千円)

松本城
(国宝五城)
松本市
(姉妹都市)



コンウィ城
(姉妹城)
〔英ウェールズ〕



書写山圓教寺
(西国第27番札所)



太平洋戦全国戦災都市
空爆死没者慰霊塔

魅力ある観光地域づくり

(359,664千円)

◆DMO(観光地域づくり法人)を核とした観光地域づくり

地域経営の視点に立った観光地域づくりに取り組むため、姫路観光コンベンションビューローのDMO(観光地域づくり法人)本登録を目指します。

◆体験型・滞在型観光の充実

・姫路城生きた歴史体感プログラム(リビングヒストリー)

来城者が生きた歴史を体感できるよう、姫路城を舞台に、復元着物の展示・活用、千姫・忠刻や侍のなりきり体験、大名行列の再現を行います。

・忍者を活用した体験型ナイトイベント等

忍者を活用した姫路城でのイベント等を実施します。

・オールひめじ・アーツ&ライフ・プロジェクト

美術館において、5名のアーティストを招聘し、姫路城と書写山圓教寺をテーマに、新たな視点で姫路の文化資源の価値を創出するアートプロジェクトを展開し、周遊・滞在型観光を進めます。

令和3年度

➡ 日比野克彦(現代美術家)

令和4年度

➡ 杉本博司(写真家・現代美術家)

令和5年度

➡ チームラボ(デジタルアート集団)

令和6年度

➡ 隈研吾(建築家)

令和4年度～令和6年度

➡ 中谷芙二子(霧の彫刻家)



顕徳院様將軍御名代上京行列図
(本市所蔵)



日比野克彦
「PRESENT AIRPLAIN」
(第3回日本グラフィック展
大賞受賞作品・岐阜県美
術館所蔵)

◆姫路城夜間照明デザイン設計

イルミネーションイベント等に活用できる新たなライトアップ設備に向けた実施設計を進めます。



姫路城夜間照明(イメージ)

地場産業の活力増進

〔令和3年度予算額 152,150千円〕

農政総務課
水産漁港課
産業振興課
地方創生推進室

農業・水産教育により、将来の担い手を育成するとともに、播磨地域のブランド化を推進します。

農業教育・水産教育の推進

(49,990千円)

子どもたちに農業や漁業に興味を持ってもらえるよう、体験型の学習機会を設けるとともに、農業分野のデジタル化等に取り組みます。

◆スマート市民農園事業の推進

- ・ 遠隔操作による市民農園サービスの実証的实施
- ・ アイデアコンテスト「アグリテック甲子園」開催
- ・ 小学生を対象にした農業版STEAM教育の実施 (※ STEAM: 科学・技術・工学・芸術・数学の教育分野の総称)

◆【新規】新規就農の促進

- ・ 市指定の研修等の受講者を対象に、機材購入等の費用を助成 → 最大30万円/人

◆漁業体感学習

- ・ 市内小学生対象の漁業体験、漁場環境学習、養殖エサやり体験等



農業用ロボットによる遠隔農業

「醸造」を軸とした播磨地域ブランド化の推進

(102,160千円)

播磨地域の特色である「醸造」に着目し、「醸造と言えば播磨」を目指す「醸す 造る 播磨」プロジェクトに取り組みます。

- ・ 地域醸造の販売協力店の拡充
- ・ 醸造関連事業者を対象としたバイヤーとのマッチング
- ・ 【新規】国内外への販路拡大 [(仮称)じばさんまつりなど]

◆「GIはりま」ブランドの推進

- ・ 大都市圏や姫路駅周辺でのイベント等開催
- ・ ツアー造成のためのモニターツアー等開催
- ・ 専門誌やSNSを通じた情報発信



中央卸売市場の移転再整備

〔令和2年度2月補正予算額 5,075,734千円 令和3年度予算額 502,627千円〕

令和4年度末の開場に向けて、「播磨地域の食文化の拠点」としてふさわしい機能を有する施設の整備を着実に進めます。

中央卸売市場の移転再整備

(R2年度2月補正 5,075,734千円)
(R3年度 502,627千円)

◆市場の移転再整備

「姫路市中央卸売市場経営戦略」に掲げる「播磨地域の食文化の拠点」づくりに向けて、中央卸売市場の白浜地区への移転再整備を進めます。

〔スケジュール〕

令和2年度～4年度：新築工事

令和4年度末：新市場開場(予定)

◆賑わい拠点施設の計画

新市場の隣接地にて「賑わい拠点施設」の整備運営を行う事業者を、公募型プロポーザル方式により募集します。

◆幹線生活道路の整備

市場の移転に伴う周辺地域の交通量の増加への対応や環境整備を目的に、アクセス道路の整備を進めます。

◆浜手緑地の整備

市場の移転に伴う周辺地域の環境整備を目的に、浜手緑地の整備を進めます。

位置：姫路市白浜町地内
区域面積：69,419.71㎡
施設概要：卸売場棟、管理棟、運送事務所棟、廃棄物集積棟、屋外附帯設備



新市場(イメージ:南西からの鳥瞰図)

「くらし」

を豊かにする市政

都市の価値を高める基盤整備の推進

- ◆ 歩きたくなるまちなかづくり
- ◆ 市内鉄道駅周辺の整備
- ◆ 広域交通網の整備
- ◆ 行財政の効率化の推進

歩きたくなるまちなかづくり

〔令和3年度予算額 282,868千円〕

大手前通りを中心とした中心市街地において、歩行者優先の居心地の良いウォーカブルなまちなかを目指します。

ウォーカブルの推進

(40,968千円)

◆ウォーカブル推進プログラムの策定

姫路駅周辺における歩きたくなるまちなかを目指し、日常的な公共空間利活用を進めるため、社会実験を実施し、その効果や課題を検証するとともに、ウォーカブル推進プログラムを策定し、具体的な利活用の仕組みづくり等を行います。

◆公共空間の利活用

- ・歩行者利便増進道路(通称:ほこみち)の活用

令和3年2月12日に、全国で初めて「ほこみち」に指定した大手前通りの賑わい創出、活性化に向けて、制度の活用に取り組みます。

- ・大手前通りの多様な活用

大手前通りの魅力とエリア価値を高めていくため、持続可能な組織体制や財源確保の仕組みなど、公民が連携して具体的な道筋を構築していきます。



ほこみち (イメージ)

◆自動運転モビリティ社会実験の実施

ユニバーサルツーリズムの一環として、自動運転機能搭載電動車いす(RakuRo)を活用し、長距離の歩行に不安のある観光客等も散策したくなるまちなかづくりを目指します。

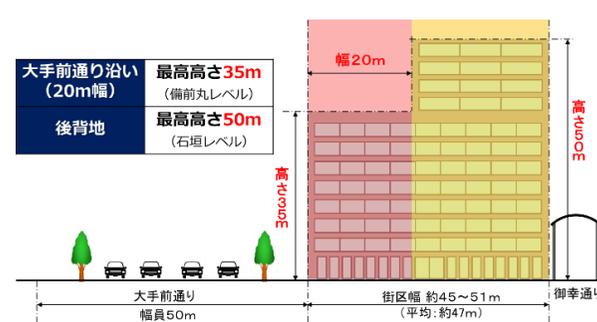
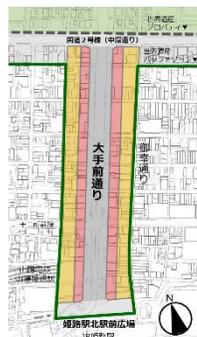
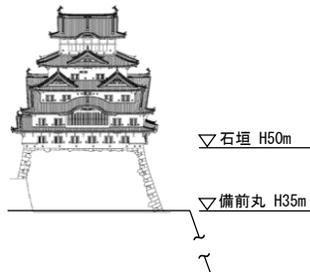


R a k u R o

大手前通りにおける建築物等の高さ規制等の変更

◆ 姫路城と調和した景観形成の推進

建築物等の高さや形態意匠の規制内容を見直し、建築物の建て替えを促進するとともに、姫路城を眺める景観を堅持します。



姫路駅周辺の整備

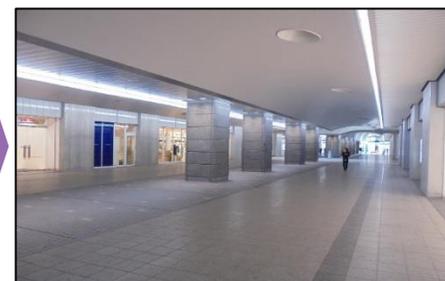
◆ 姫路駅南北歩行者動線の整備(自由通路)

- ・ 姫路駅東側自由通路の整備
(高度空間形成施設)

姫路駅東側自由通路 (Before)



(After : イメージ)



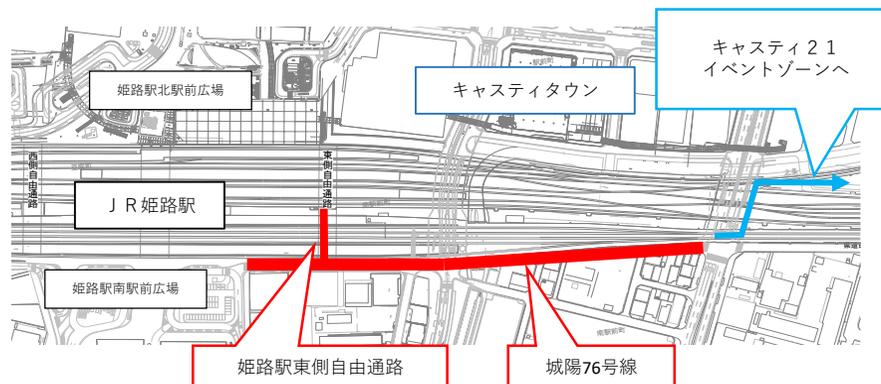
(241,900千円)

◆ 姫路駅南側まちなみの美装化・整備

- ・ 城陽76号線の無電柱化工事の実施
- ・ 城南119号線の歩道改良工事の実施
(道路事業(無電柱化)・高質空間形成施設)

[スケジュール]

令和3年度～令和5年度：
無電柱化及び歩道改良工事



市内鉄道駅周辺の整備

〔令和3年度予算額 836,580千円〕

駅周辺の交通結節点の整備等を推進し、コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを進めます。

市内鉄道駅周辺の整備

(836,580千円)

◆山陽電鉄大塩駅周辺の整備

- ・ 橋上駅舎化(バリアフリー化)
(令和3年度末完成予定)
- ・ 駅前広場の整備



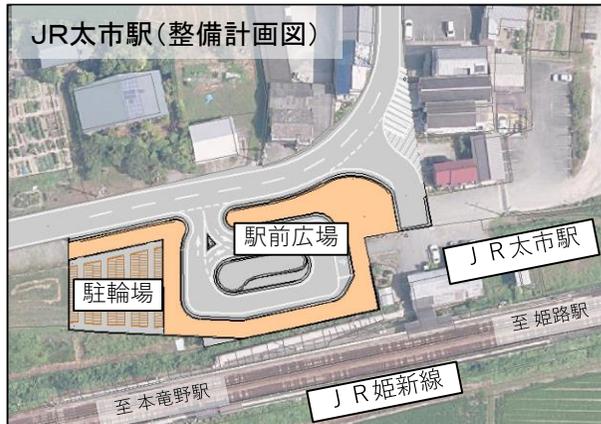
◆山陽電鉄飾磨駅周辺の整備

- ・ 北改札口の新設
- ・ 自家用車乗降場の整備
(令和3年度末完成予定)



◆JR太市駅周辺の整備

- ・ 駅前広場の整備
- ・ 駐輪場の整備 等
(令和3年度末完成予定)



◆JR英賀保駅周辺の整備

- ・ 北改札口の新設
- ・ 自由通路の整備
(令和3年度着手)



◆鉄道駅周辺整備プログラムの更新

- ・ 今後5年間に取り組む事業を更新(山陽電鉄夢前川駅など乗降者数3,000人未満の鉄道駅のバリアフリー化等)

広域交通網の整備

〔令和3年度予算額 35,881千円〕

基幹道路ネットワークをはじめとする広域交通網の構築に向けて取り組めます。

広域交通網の整備



◆播磨臨海地域道路の整備促進

(35,881千円)

ものづくり産業の国際競争力や防災・減災機能の強化、広域交流の促進など、多くの効果が期待される播磨臨海地域道路の早期整備に向けて取り組めます。

- ・アクセス道路等の都市計画手続に向けた調査・検討

◆姫路港広畑地区及び網干地区の整備促進

姫路港広畑地区及び網干地区の一体的な早期整備に向けて取り組めます。

- ・広畑地区公共ふ頭大水深岸壁(-14m)2バース目
- ・臨港道路網干沖線
- ・臨港道路広畑線(4車線化)

◆中国横断自動車道姫路鳥取線の整備促進

令和3年度の開通(予定)に向け、沿線市町や兵庫県等と共にPRイベントを実施します。

凡例	
播磨臨海地域道路	
当面、都市計画・アクセスを進める区間 「内陸・加古川ルート」帯	
調査中	
高規格幹線道路等	
供用中	
事業中 又は 計画中	
一般国道	
臨港道路	
主要な製造企業	

都市の価値を高める基盤整備の推進

行財政の効率化の推進

〔令和2年度2月補正予算額 34,000千円 令和3年度予算額 156,859千円〕

行財政改革推進課
情報政策室
こども保育課
教育研修課
人事課

行政サービスの最適化と業務の効率化を進め、時代に即した行政に取り組んでいきます。

行財政改革の推進

(R3年度 3,378千円)

◆行財政改革の推進

”行財政改革”を未来を創るポジティブな取り組みと位置付け、①時代の変化への挑戦に向けた組織変革と人の育成、②姫路の「未来」に投資できる安定した財政基盤の構築、③将来を見据えた行政サービスの最適化のための仕組みづくりにチャレンジします。

◆公共施設等の適正なマネジメントの推進

次世代に負担を先送りすることなく、将来にわたって公共施設サービスが提供できるように、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進と保有量の最適化、財政負担の軽減・平準化に取り組めます。

デジタル技術を活用した業務効率化の推進

(R2年度2月補正 34,000千円)
(R3年度 153,481千円)

◆テレワークの推進

県テレワーク基盤(テレワーク兵庫)の活用など、テレワークのさらなる推進を図り、市役所の働き方改革を進めます。

◆Web会議の推進

- ・市役所と外部のWeb会議の推進に向けたシステムの充実
- ・【新規】Web会議機能を有する庁内コミュニケーションツール(グループウェア)の再構築
- ・携帯情報端末を活用したWeb会議等の推進

◆AI・RPA等を活用した業務効率化の推進

- ・【新規】認可保育施設の入所選考事務におけるAIの導入
- ・【新規】幼稚園への園務支援システムの導入
- ・【新規】AI面接を活用した職員採用



所属別目次

【市長公室】

- ・ 新型コロナウイルス感染症に対する危機管理対策 P 3
- ・ 姫路地域強靱化の推進 P 23
- ・ 周辺地域の活性化の推進 P 30
- ・ 東京一極集中の打破 P 31
- ・ ひめじ創生の推進 P 32
- ・ 市民協働のまちづくり P 34
- ・ アクリエひめじの開館 P 39
- ・ 観光資源の価値を高める取り組みの推進 P 46
- ・ 地場産業の活力増進 P 48

【総務局】

- ・ ニューノーマルの推進 P 6
- ・ 行政デジタル化の加速 P 8
- ・ 市民生活・企業のデジタル化の加速 P 10
- ・ デジタル技術による地域課題の解決 P 12
- ・ 行財政の効率化の推進 P 55

【財政局】

- ・ ニューノーマルの推進 P 6
- ・ 脱炭素型のまちづくりの推進 P 35

【市民局】

- ・ ニューノーマルの推進 P 6
- ・ 市民生活・企業のデジタル化の加速 P 10
- ・ デジタル技術による地域課題の解決 P 12
- ・ あらゆる市民が働きやすい雇用促進対策の推進 P 26
- ・ 生涯活躍できる学びの充実と健康寿命の延伸 P 27
- ・ 市民協働のまちづくり P 34

【環境局】

- ・ 結婚及び妊娠・出産期の支援 P 14
- ・ 脱炭素型のまちづくりの推進 P 35

【健康福祉局】

- ・ 新型コロナウイルス感染症に対する危機管理対策 P 3
- ・ ニューノーマルの推進 P 6
- ・ デジタル技術による地域課題の解決 P 12
- ・ 結婚及び妊娠・出産期の支援 P 14
- ・ 医療提供体制の充実 P 21
- ・ 生涯活躍できる学びの充実と健康寿命の延伸 P 27
- ・ いきいきとくらす社会の充実 P 28
- ・ アクリエひめじの開館 P 39

【こども未来局】

- ・ 新型コロナウイルス感染症に対する危機管理対策 P 3
- ・ 足元の対策と未来への投資 P 5
- ・ 結婚及び妊娠・出産期の支援 P 14
- ・ 幼児期・保育の支援 P 16
- ・ 学齢期・教育の支援 P 17
- ・ いきいきとくらす社会の充実 P 28
- ・ 行財政の効率化の推進 P 55

【観光スポーツ局】

- ・ 新型コロナウイルス感染症に対する危機管理対策 P 3
- ・ 行政デジタル化の加速 P 8
- ・ 姫路地域強靱化の推進 P 23
- ・ アクリエひめじの開館 P 39
- ・ 手柄山中央公園の再整備 P 41
- ・ 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取り組み P 42
- ・ 「音楽のまち・ひめじ」の推進 P 44
- ・ 観光資源の価値を高める取り組みの推進 P 46
- ・ 歩きたくなるまちなかづくり P 51

【産業局】

- ・ 足元の対策と未来への投資 P 5
- ・ 市民生活・企業のデジタル化の加速 P 10
- ・ あらゆる市民が働きやすい雇用促進対策の推進 P 26
- ・ 周辺地域の活性化の推進 P 30
- ・ 東京一極集中の打破 P 31
- ・ 豊かな里山・森林づくり P 36
- ・ 地場産業の活力増進 P 48
- ・ 中央卸売市場の移転再整備 P 49
- ・ 歩きたくなるまちなかづくり P 51
- ・ 広域交通網の整備 P 54

【都市局】

- ・ 歩きたくなるまちなかづくり P 51
- ・ 広域交通網の整備 P 54

【建設局】

- ・ 医療提供体制の充実 P 21
- ・ 姫路地域強靱化の推進 P 23
- ・ 脱炭素型のまちづくりの推進 P 35
- ・ 中央卸売市場の移転再整備 P 49
- ・ 歩きたくなるまちなかづくり P 51

【下水道局】

- ・ 姫路地域強靱化の推進 P 23
- ・ 持続可能な上下水道経営 P 37

【都市拠点整備本部】

- ・ アクリエひめじの開館 P 39
- ・ 手柄山中央公園の再整備 P 41
- ・ 歩きたくなるまちなかづくり P 51
- ・ 市内鉄道駅周辺の整備 P 53

【水道局】

- ・ 持続可能な上下水道経営 P 37

【消防局】

- ・ 新型コロナウイルス感染症に対する危機管理対策 P 3
- ・ 医療提供体制の充実 P 21

【教育委員会】

- ・ 新型コロナウイルス感染症に対する危機管理対策 P 3
- ・ 行政デジタル化の加速 P 8
- ・ 市民生活・企業のデジタル化の加速 P 10
- ・ 学齢期・教育の支援 P 17
- ・ 生涯活躍できる学びの充実と健康寿命の延伸 P 27
- ・ 観光資源の価値を高める取り組みの推進 P 46
- ・ 行財政の効率化の推進 P 55